

平成 22 年度

主要施策の成果説明書

神奈川県後期高齢者医療広域連合

< 一 般 会 計 >

総括

平成20年4月に後期高齢者医療制度が開始され、施行3年目となる平成22年度は、一般会計歳入歳出予算の総額を19億6,922万8千円と定め、事業を執行してまいりました。

歳入では、平成22年度国庫補助金の受け入れに伴う増額補正を行ったことなどから、平成22年度の歳入決算額は21億7,067万5,820円となりました。

歳入の主なものは、構成市町村からの負担金16億2,330万8,506円（74.8%）、次いで前年度からの繰越金3億6,089万8,494円（16.6%）となっております。

歳出では、国庫補助金の受け入れに伴う事業費を計上する補正を行ったことなどから、歳出決算額は19億7,034万5,062円となり、歳入歳出差引残額は、2億33万758円となりました。

歳出の状況を目的別に見ますと、広域連合運営管理費、広域連合事業費負担金（市町村からの派遣職員に係る人件費相当分負担金）、高齢者医療管理費、資格管理事業費、医療費適正化事業費、給付関係事業費、電算システム関係費等の総務費が歳出全体の99.7%を占めています。

性質別では、物件費が14億5万5,567円（71.1%）、補助費等（市町村からの派遣職員人件費相当分負担金、市町村補助金ほか）が5億6,438万6,495円（28.6%）、人件費（議員報酬・特別職報酬）が101万5,000円（0.1%）となっております。

<<歳出の予算別執行内容の主なもの>>

1 款 議会費

平成22年度は、定例会を2回（平成22年8月、平成23年3月）開催しました。

2 款 総務費 1項 総務管理費

○ 広域連合運営管理費

運営協議会（3回）、幹事会（4回）を開催するとともに、広域連合事務局の運営管理のための経費を支出しました。

○ 広域連合事業費負担金

県内各市からの派遣職員の人件費相当分を負担金として派遣元各市へ支払いました。

○ 高齢者医療管理費

市町村が行った長寿健康増進事業に対し、補助金を交付した他、健康増進啓発品の作成を行い、市町村、被保険者へ配布しました。

また、市町村との連絡のため、搬送便業務の委託を行いました。

○ 資格管理事業費

被保険者の資格管理のため、被保険者証の発行及び送付を適格に行うとともに、更新した被保険者証に係る旧被保険者証を回収するための勧奨を行いました。

○ 給付関係事業費

療養費等の審査支払事務委託に加え、増加する給付事務を適格に処理するため、高額療養費や葬祭費の給付事務等の業務委託を行いました。

○ 医療費適正化事業費

磁気化レセプトの管理運用業務委託、診療報酬明細書点検業務委託を行うとともに、年々増加する療養給付費等の適正化を図るため、資格過誤点検、療養費の点検、医療と介護の給付調整等の業務委託を行いました。

また、被保険者に対して年2回医療費通知を行いました。

○ 電算システム関係費

制度運営のための電算処理システム運用に係る業務委託及び電算処理機器の借り上げ等を行いました。

○ 広報広聴活動関係費

昨年に引き続き、コールセンターを通年で設置するとともに、年2回の広報紙の発行（各5万部）、制度周知のためのガイドブック（4万3,700部）・小冊子（年2回、各6万部）の作成を行いました。

また、登録モニターによるアンケートの実施（1回）、登録モニター懇談会（2回）の開催等を行いました。

2款 総務費 2項 選挙費

神奈川県後期高齢者医療広域連合選挙管理委員会を開催しました。

2款 総務費 3項 監査委員費

広域連合の財務に関する事務執行等を監査する定期監査、平成21年度決算等の審査及び月1回の例月現金出納検査を行いました。

4款 民生費 1項 社会福祉費

平成21年度特別調整交付金の精算に伴い、執行残の一部を特別会計に繰り出しました。

科 目	事 業 名	予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
款 ・ 項 ・ 目					
1 議会費		1,474,000	846,342	0	627,658
1 議会費		1,474,000	846,342	0	627,658
1 議会費	議会運営費	1,474,000	846,342	0	627,658
2 総務費		2,154,493,000	1,964,610,720	0	189,882,280
1 総務管理費		2,154,149,000	1,964,318,584	0	189,830,416
1 一般管理費	広域連合運営管理費	87,040,000	69,792,368	0	17,247,632

事務事業実績効果等の説明

【広域連合議会の運営に必要な経費】

議員報酬・旅費・議会開催に係る会場使用料等

◎議会開催状況

会議の区分		平成22年第2回定例会	平成23年第1回定例会
会 期		1日	1日
期 日		平成22年8月30日	平成23年3月24日
場 所		横浜市中区	横浜市中区
議決案件	条 例 等	1 件	件
	予 算	件	4 件
	決 算	2 件	件
	専決処分の報告・承認	2 件	件
	選 挙	件	1 件
	同 意	1 件	1 件
	陳 情	3 件	2 件
	計	9 件	8 件

【広域連合の運営に必要な経費】

報酬・旅費

広域連合の事務室 656.32㎡借上げ及び事務所維持管理費

各種事務用電算システム機器賃借料及びシステム保守管理

事務執行のための消耗品

◎会議開催状況

(1) 運営協議会

会議の区分	第10回	第11回	第12回
期 日	H22. 5. 27	H22. 7. 28	H23. 3. 2

(2) 幹事会

会議の区分	第20回	第21回	第22回	第23回
期 日	H22. 4. 22	H22. 7. 15	H22. 11. 10	H23. 2. 23

(3) 情報公開・
個人情報保護審査会

会議の区分	第1回	第2回	第3回
期 日	H22. 6. 25	H22. 9. 15	H23. 2. 22

科 目		事 業 名	予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
款 ・ 項 ・ 目						
		広域連合事業費負担金	422,745,000	391,189,115	0	31,555,885
		会計関係費	22,000	20,780	0	1,220
		高齢者医療管理費	193,980,000	179,105,233	0	14,874,767
		保険料関係事業費	6,182,000	1,486,391	0	4,695,609
		資格管理事業費	86,455,000	67,636,787	0	18,818,213
		給付関係事業費	179,756,000	167,461,128	0	12,294,872
		医療費適正化事業費	320,103,000	296,614,503	0	23,488,497
		電算システム関係費	824,190,000	771,928,611	0	52,261,389
		広報広聴活動関係費	33,676,000	19,083,668	0	14,592,332

事務事業実績効果等の説明

【広域連合職員の人件費】

◎職員構成

管理職	4人
一般職	43人
臨時職員	—人
計	47人

◎組織別職員構成

	事務局長・ 事務局次長	課長	係長	係員
事務局長	1人	—	—	—
総務課	—	1人	4人	12人
業務課	—	1人	4人	20人
会計課	—	1人	1人	2人

※神奈川県からの派遣職員（事務局次長兼総務課長）については派遣元が人件費を負担

【会計事務を行うために必要な経費】

貸金庫代等

【制度の円滑運営、市町村との連絡調整に関する経費】

市町村で行う制度の広報、長寿・健康増進事業に対して補助金を交付
健康増進啓発品の作成及び配布、市町村との連絡のための搬送便業務委託
国庫への償還金

【保険料の賦課、減免、徴収猶予に関する経費】

被保険者情報の提供手数料

【被保険者の資格管理、被保険者証等の交付に関する経費】

被保険者証等の作成に係る業務委託、被保険者証等の発送経費（郵送料）

【給付に関する経費】

審査支払委託、高額療養費・葬祭費・高額介護合算療養費等の給付事務の円滑化を図るための業務委託

【医療費適正化に関する経費】

磁気化レセプトの管理運用業務委託、診療報酬点検業務委託、医療費通知の発送
医療費適正化のため業務委託（資格過誤点検、療養費の点検、医療と介護の給付調整）

【制度の実施に伴う電算システムに係る経費】

後期高齢者医療電算システム機器、業務用端末等長期賃貸借
後期高齢者医療電算処理システム運用及び関連業務委託等
後期高齢者医療電算処理システムカスタマイズプログラム作成業務委託

【制度の広報に関する費用】

広報紙作成（年2回発行） コールセンターの設置
後期高齢者医療制度ガイドブック、小冊子を作成し、市町村や被保険者へ配布
モニター制度に係る経費（アンケート、モニター懇談会の実施等）

科 目	事 業 名	予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
款 ・ 項 ・ 目					
2 選挙費		64,000	31,080	0	32,920
1 選挙管理委員会費	選挙管理運営費	64,000	31,080	0	32,920
3 監査委員費		280,000	261,056	0	18,944
1 監査委員費	監査委員費	280,000	261,056	0	18,944
3 予備費		10,000,000	0	0	10,000,000
1 予備費		10,000,000	0	0	10,000,000
1 予備費	予備費	10,000,000	0	0	10,000,000
4 民生費		4,888,000	4,888,000	0	0
1 社会福祉費		4,888,000	4,888,000	0	0
1 老人福祉費	特別会計繰出金	4,888,000	4,888,000	0	0

事務事業実績効果等の説明

【選挙管理委員会の運営に必要な経費】

委員の報酬・旅費等

◎会議開催状況

会議の区分	選挙管理委員会
会 期	1日
期 日	平成22年5月21日

【監査委員会の運営に必要な経費】

委員の報酬・旅費等

◎監査実施状況

監査の区分	決算審査 平成21年度分	定期監査 21年度上・下期分 22年度上期分	例月現金出納検査
期 日	平成22年7月26日	平成23年2月25日	毎月25日前後
場 所	広域連合会議室	広域連合会議室	広域連合会議室

平成21年度特別調整交付金の精算に伴い、執行残の一部を特別会計に繰出

< 後期高齢者医療特別会計 >

総括

平成22年度後期高齢者医療特別会計は歳入歳出予算の総額を当初6,142億1,432万2千円と定めました。平成21年度からの繰越金の減少に伴う減額補正や保険給付費の増額等に伴う増額補正を行ったため、平成22年度の予算現額としては歳入歳出ともに6,085億8,625万2千円となりました。

歳入では、前年度に比べて被保険者数が毎月平均3千人ずつ増加したこと、また一人当たり医療費も2.3%増加したこと、その相乗効果で事業規模が拡大し、決算額は前年度比6.6%増の6,088億2,831万2,519円となりました。

歳入の主なものは、市町村支出金1,174億3,205万9,642円（歳入全体の割合19.3%）、国庫支出金1,626億3,499万3,128円（同26.7%）、県支出金463億7,386万2,000円（同7.6%）、支払基金交付金2,596億2,257万6,000円（同42.6%）で全体の96.2%を占めています。

市町村支出金のうち保険料納付金は、滞納繰越分を含めて668億7,350万5,005円（同11.0%）でした。

歳出では、療養給付費等が各月とも前年に比べて平均約8.5%増加し、決算額は前年度比9.2%増の6,067億8,307万6,356円となりました。歳出の主なものは保険給付費の5,861億2,219万7,892円で、歳出全体の約96.6%を占めています。

その結果、歳入歳出差引額は20億4,523万6,163円となり、療養給付費等支払準備基金残高を加えた55億2,423万6,163円を特定期間2年目の平成23年度に活用いたします。

《後期高齢者医療特別会計決算の推移》

(円)

	歳入	歳出	差引残額
平成20年度	478,583,780,970	471,179,149,006	7,404,631,964
平成21年度	571,117,647,879	555,627,958,963	15,489,688,916
平成22年度	608,828,312,519	606,783,076,356	2,045,236,163

《歳出の予算別執行内容の主なもの》

1 款 保険給付費

被保険者がかかった病院などに支払う医療費や高額療養費など療養給付費等として、療養給付費 5,471 億 5,761 万 5,018 円、療養費等 104 億 5,502 万 9,695 円、高額療養費 240 億 3,744 万 5,097 円、高額介護合算療養費 5 億 4,556 万 6,090 円を支出しました。保険給付費は前年度比約 8.1%の増額となっています。

2 款 県財政安定化基金拠出金

給付費が見込みを上回った場合や保険料収納が見込みを下回った場合などに、貸付又は交付を受けるために神奈川県に設置された基金へ 5 億 3,150 万円を拠出しました。拠出率は 2 か年で療養給付費の 0.09%と定められています。

3 款 特別高額医療費共同事業拠出金

1 件 400 万円を超える特別高額医療費について、共同で負担することによるリスクの分散や財政負担を軽減することを目的とした全国の広域連合の共同事業を実施するための拠出金として、過去の実績及び伸び率を勘案して推計した額と事務経費の見込み額を合わせた 8,670 万 9,618 円を国民健康保険中央会へ拠出しました。

4 款 保健事業費

被保険者の健康保持・増進のために実施する健康診査事業について、実施主体である各市町村に補助金を交付するため、15 億 5,125 万 9,603 円を支出しました。

5 款 基金積立金

療養給付費等支払準備基金に 34 億 7,900 万円、後期高齢者医療制度臨時特例基金には国からの交付金 29 億 498 万 2,486 円を積み立てました。

科 目	事 業 名	予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
款 ・ 項 ・ 目					
1 保険給付費		587,274,274,000	586,122,197,892	0	1,152,076,108
1 保険給付費		587,274,274,000	586,122,197,892	0	1,152,076,108
1 療養給付費等	療養給付費等	583,197,722,000	582,195,655,900	0	1,002,066,100
	内				
	療養給付費	547,930,774,000	547,157,615,018	0	773,158,982
	療養費等	10,598,727,000	10,455,029,695	0	143,697,305
	内				
	高額療養費	24,037,446,000	24,037,445,097	0	903
	高額介護合算療養費	630,775,000	545,566,090	0	85,208,910
2 審査支払手数料	審査支払手数料	2,047,726,000	1,908,741,992	0	138,984,008
3 葬祭費	葬祭費	2,028,826,000	2,017,800,000	0	11,026,000
2 県財政安定化基金拠出金		544,160,000	531,500,000	0	12,660,000
1 県財政安定化基金拠出金		544,160,000	531,500,000	0	12,660,000
1 県財政安定化基金拠出金	県財政安定化基金拠出金	544,160,000	531,500,000	0	12,660,000
3 特別高額医療費共同事業拠出金		88,167,000	86,709,618	0	1,457,382
1 特別高額医療費共同事業拠出金		88,167,000	86,709,618	0	1,457,382
1 特別高額医療費共同事業拠出金	特別高額医療費共同事業拠出金	88,167,000	86,709,618	0	1,457,382
4 保健事業費		1,772,292,000	1,551,259,603	0	221,032,397
1 健康保持増進事業費		1,772,292,000	1,551,259,603	0	221,032,397
1 健康診査事業補助金	健康診査事業補助金	1,772,292,000	1,551,259,603	0	221,032,397

事務事業実績効果等の説明

◎ 療養給付費等

		平成22年度	平成21年度	前年度比 (H22-H21)	
療養給付費	年間平均被保険者数	761,499 人	723,940 人	37,559 人	5.2% 増
	1人あたりの医療費	824,716 円	806,084 円	18,632 円	2.3% 増
	1人あたりの日数	50.2 日	50.8 日	▲ 0.6 日	-1.2% 減
療養費等	件数	681,885 件	614,038 件	67,847 件	11.0% 増
	1件あたりの費用額	15,314 円	15,439 円	▲ 125 円	-0.8% 減
高額療養費 (現金給付)	件数	648,685 件	599,798 件	48,887 件	8.2% 増
	1件あたりの費用額	10,649 円	9,783 円	866 円	8.9% 増
高額介護合算 療養費	件数	24,494 件		平成22年度から支給開始	
	1件あたりの費用額	22,273 円			

◎ 支払審査手数料

件数	24,087,083 件	23,089,701 件		
1か月あたりの件数	2,007,257 件	1,924,142 件	83,115 件	4.3% 増

◎ 葬祭費

1人あたりの支給額	一律 50,000 円	一律 50,000 円		
件数	40,356 件	36,916 件	3,440 件	9.3% 増

給付費が見込みを上回った場合や保険料収納が見込みを下回った場合などに、基金から貸付又は交付を受けるために拠出【拠出率 2か年で療養給付費の0.09%】

- ・ 拠出金額 531,500,000 円

1件400万円を超える特別高額医療費について、共同で負担することによるリスクの分散や財政負担を軽減することを目的とした全国の広域連合の共同事業を実施するため、指定法人（国民健康保険中央会）へ拠出

市町村が行う健康診査事業への補助金として支出

科 目	事 業 名	予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
款 ・ 項 ・ 目					
5 基金積立金		6,742,358,000	6,383,982,486	0	358,375,514
1 基金積立金		6,742,358,000	6,383,982,486	0	358,375,514
1 後期高齢者医療療養給付費等支払準備基金積立金	後期高齢者医療療養給付費等支払準備基金積立金	3,479,000,000	3,479,000,000	0	0
2 後期高齢者医療制度臨時特例基金積立金	後期高齢者医療制度臨時特例基金積立金	3,263,358,000	2,904,982,486	0	358,375,514
6 公債費		37,000,000	0	0	37,000,000
1 利子		37,000,000	0	0	37,000,000
1 利子	利子	37,000,000	0	0	37,000,000
7 諸支出金		12,128,001,000	12,107,426,757	0	20,574,243
1 償還金及び還付加算金		12,128,001,000	12,107,426,757	0	20,574,243
1 償還金及び還付加算金	保険料還付金及び償還金	12,128,001,000	12,107,426,757	0	20,574,243

事 務 事 業 実 績 効 果 等 の 説 明

【後期高齢者医療療養給付費等支払準備基金積立金】

保険料剰余金を平成23年度の支払いに充てるために基金へ支出

【後期高齢者医療制度臨時特例基金積立金】

国からの交付金を積み立て基金へ支出

【償還金及び還付加算金】

保険料還付金及び国等への償還金として支出